

代表樹種 ヒツバタゴ



〔撮影場所;戸畑区夜宮「夜宮公園」横〕

モクセイ科 ヒツバタゴ (一葉たご) <別名//ナンジャモンジャノキ> 落葉広葉高木 樹高20m以上にもなる

花冠一杯に降り積もった雪のような白い花が咲く。
タゴ(トネリコ)は羽状複葉であるのに対し、この木は単葉(ひとつば)なのでこの名がある。
ナンジャモンジャノキとも呼ばれる。自生地としては対馬が挙げられている。



満開時にはまるで樹冠に綿雪が積もったような花のつき方となる。
花期は5月初めの頃であったが、北九州市付近では近年4月下旬が最盛期である。



黄葉 (11月中～下旬)

街路樹としての代表的路線
門司区 錦町老松町2号線
戸畑区 天籟寺1号線